



JEIMUN (Japan Educational International Model United Nations)で最優秀賞獲得

本校公式 HP で第一報をお知らせしましたが、1月6日～8日に国立オリンピック記念青少年総合センターで日本教育国際模擬国連大会が開催されました。日本国内で開催される模擬国連の大会では公式スピーチは英語が通常使用されますが、大使が離席して交渉をする非公式討議では日本語が使用されます。今大会は全ての会議行動を all English で行うことを前提として立ち上がったもので今回が第1回目の開催となります。全国から約200名近い生徒が2議場に分かれて「国連安保理改革」というテーマで議論を交わしました。本校からは高校1年2組の田口尋一朗君と高校2年6組の尾関裕宜君がモロッコ大使として参加し、記念すべき第1回大会で最優秀賞 (Best Delegates) を獲得しました。大使同士の交渉を経て議論の成果を決議案という書面にしますが、こちらは通常の大会でも英語で作成するのが普通です。モロッコ大使は決議案作成にも積極的に関わっておいりました。皆さんご存知の通り実際の国連ではウクライナや中東情勢を巡って緊急安保理会議が招集されますが、大国が拒否権を発動して国際社会が団結し切れていないもどかしい状況が続いています。その安保理を改革するに当たり、集まった高校生大使たちはどんな話し合いをしたのでしょうか。今回受賞した2名から原稿を寄せてもらいましたのでご一読いただけますと幸いです。

高校1年2組 田口 尋一朗

この度 Japan Educational International Model United Nations で最優秀賞を受賞することができました。今回の会議はスピーチだけでなく大使間の交渉もすべて英語で行われるという珍しい形式でした。



そのため当日英語がスムーズに出てくるか、自国の立場をうまく伝えられるかとても不安でした。そこで英語の感覚に慣れるために僕らは準備の段階からお互いに英語で話し合いを進めました。

機能不全が指摘される安保理をどのような形で改革するかという議題において、僕たちモロッコ大使はアフリカグループの一員として常任理事国を増やし、アフリカの立場を向上させることを目的としました。自国の立場を主張しながら他国の意見も聞き、それらをまとめ上げようと心掛けました。そして最後、自分達の決議案が通ったことは大きな喜びでした。今回の経験を今後の活動に活かしていきたいと思えます。

最後に引率してくださった岡崎先生、ペアとしていろいろ教えてくれた尾関さん、ありがとうございました。

高校2年6組 尾関 裕宜

先日行われた、「Japan Educational International Model United Nations」に参加し、最優秀賞をいただきました。模擬国連とは、国連加盟国の一大使として議論に参加し、国としてのスタンスを主張



することや、他の大使と交渉を重ねて国連の理念を達成することを目的とする活動です。

今回、僕たちはモロッコ大使として国連安全保障理事会でアフリカの常任理事国の席を増やすというスタンスを堅持し、多様な主張が交差する中、議論を展開しました。そうした議論の中で、国際的な視点を持ちつつも、様々な大使と交渉を重ねることで、僕たちの提案が多くの支持を得られたことが今回の受賞につながったと考えています。

僕自身は2回目の英語会議となりましたが、大使の中には英語が母国語という人もいたので、英語で交渉をすることはとても新鮮な経験でした。

最後に、大会を運営してくださった方々、引率していただいた先生方、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。



大会バナー前で 左：尾関君 右：田口君



表彰式後に 左：田口君 右：尾関君

各校生徒諸君の真剣な議論がニューヨークの国連本部に届き、幼い子どもたちを含む多くの罪なき民間人が命を落とす現状変化に少しでもつながることを願わずにはいられません。

東京都教育委員会主催高校生国際会議・オンライン（中高生対象・無料）の紹介

東京都教育委員会が主催するイベントの情報が入りました。公式 HP には「多国籍の生徒と話すことで、グローバルな視野をもつことを体感してみましょう。好きなテーマだから、自分の意見も伝えられるはずです。多様な分野で活躍するプレゼンターの動画で事前にテーマについて学習し、イベント当日に備えましょう。」と謳われています。グループディスカッションの際には1グループに1名のファシリテーターが付いて一人ひとりをフォローするので、英語力に不安があっても参加可能だそうです。費用は無料ですが、事前登録が必要になります。申し込みは各自でお願いします。

日時：2024年2月18日（日）

午前の部 10:00～12:05（定員60名 各分科会20名）先着順

午後の部 13:30～15:35（定員60名 各分科会20名）先着順

午前の部と午後の部のイベント内容は同じですが、両方の部に参加することも可能です。

対象：都内在学の中学生・高校生（海外の高校生も参加）

参加方法：オンライン会議システムを利用

費用：無料（通信費は自己負担）

イベントの流れ：

応募 A～C3つの分科会からテーマを選ぶ。メインプレゼンターや選択したプレゼンターの事前学習動画を見て予習する。

当日 全体会→基調講演（メインプレゼンター）→分科会ごとにディスカッション→全体発表・講評

メインプレゼンター：パトリック・ハーランさん【パッケン】（お笑い芸人）

司会：間宮祐子さん

事前学習動画出演者：

分科会 A： Future of Space

元 JAXA 宇宙飛行士/一般社団法人 Space Port Japan 代表理事 山崎直子さん

分科会 B： Future of AI

日本大学文理学部 次世代社会研究センター(RINGS) センター長 大澤正彦さん

分科会 C： Future of International Cooperation アーティスト AI さん

*山崎さん、大澤さん、AI さんの3名は事前学習動画でプレゼンターとなりますが、イベント当日には出演しませんのでご注意ください。動画は1月下旬～2月上旬公開予定。

募集開始：2024年1月22日（月）午後4時

申し込みは各自でお願いします。

詳細・登録は以下の URL をご覧ください。

<https://www.tec.metro.tokyo.lg.jp/events/highschool/03.html>

申し込みの際に次の参加コードが必要になるそうです。半角英数字で入力して下さい。

参加コード TEC2023

高校生国際会議

世界中の高校生と英語で
ディスカッションしよう!



お笑い芸人
パトリック・ハーランさん (パクン)

メインプレゼンター

2024年2月18日(日) 開催

午前の部 10:00~12:05 / 午後の部 13:30~15:35

オンライン
開催

[詳しくはこちら](#)

メインプレゼンター

パトリック・ハーランさん
(パクン)



分科会



山崎直子さん



大澤正彦さん



AIさん

*事前学習動画のプレゼンターは、イベント当日は出演いたしません。

当該イベントのチラシが届いているので希望者に差し上げます。2号館2階のグローバル教育部までどうぞ。金曜日は担当者が不在となるのでご注意ください。